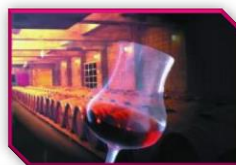


日本咀嚼学会第29回学術大会



2018年10月13日(土) 14日(日)

会場：まつもと市民芸術館 (長野県松本市深志3-10-1)

大会長：増田裕次 (松本歯科大学総合歯科医学研究所 教授)

準備委員長：安富和子 (飯田女子短期大学家政学科 教授)

咀嚼！愛！地域！ 明るい未来！

10月13日(土)、14日(日)にまつもと市民芸術館にて「咀嚼！愛！地域！明るい未来！」をテーマに「日本咀嚼学会第29回学術大会」を開催させていただきます。

全国から『咀嚼』について研究している歯科医師、歯科衛生士、医師、管理栄養士、栄養士、言語聴覚士、介護福祉士、看護師、保健師、保育士、調理師、ケア・マネージャー等々、様々な職種の方々が松本に参集されます。

今学術大会ではテーマを「咀嚼！愛！地域！明るい未来！」としました。「咀嚼」を考えることで、日本咀嚼学会の目的である「咀嚼システムと全身機能との関係を明らかにし、人類の健康増進に関わる国内外の関連研究機関と連携しながら、会員相互の知識の交流をはかり、もって21世紀の長寿社会における保健、医療、福祉に貢献すること」を達成して「明るい未来」を築いていくことを実践したいと思います。そのためには、咀嚼研究や咀嚼指導に携わる方々の「愛」が必要だと思えます。咀嚼してもらう人への「愛」、咀嚼する食品への「愛」が「明るい未来」につながります。そして、それぞれの立場での課題を解決していくことが責務となるために「地域」という言葉をテーマに加えました。

「地域」や立場が異なれば、対象とする咀嚼も異なってきます。学術大会では学際的な集まりの場として、様々な立場の会員が相互の立場を踏まえて活発な交流をしていただきたいと思います。

非会員の方でも興味をお持ちの方にはご参加いただけます。

この機会に、咀嚼に関わる皆様には、ぜひご参加いただき、改めて咀嚼を見つめ直す機会としていただきたいと思います。



日本咀嚼学会第29回学術大会
大会長 増田 裕次

■ 開催概要 ■

- 1.会 期 2018年10月13日(土)・14日(日)
 2.会 場 まつもと市民芸術館
 JR松本駅より徒歩10分
 3.大会テーマ 咀嚼！愛！地域！明るい未来！



- 4.一般演題登録締切 2018年7月31日(火) ※演題・抄録同時提出
 5.事前参加登録締切 2018年9月7日(金) ※参加登録費7,000円 (当日受付：8,000円)
 6.主なプログラム【予定】

特別講演 13日(土) 16:30~17:30

「食べ過ぎと身体・脳・心の対話の不調」

八十島 安伸 (大阪大学大学院人間科学研究科行動生理学研究分野)

シンポジウム「地域における“咀嚼”～健康咀嚼指導士の活動～」 14日(日) 10:15~12:15

「生活習慣アンケートから見えてきた事」

杉江 美穂 (歯科衛生士/フリーランス/長野県))

「保育園から見えるこどもの咀嚼の現状」

菊池千鶴子 (栄養士/ドン・ボスコ保育園/東京都)

「健康長寿における歯科の取組み」

正山英津子 (歯科衛生士/静岡市健康づくり推進課/静岡県)

「歯科医院発：咀嚼機能発達支援活動」

手塚 文栄 (管理栄養士・准看護師/たかぎ歯科/茨城県)

市民公開講座「口の健康と正しい食事で健康寿命延伸！-カムカム弁当開発を通じて-」

14日(日) 13:30~15:00

「口の健康が健康長寿の源-あなたのお口は健康ですか?-」

松尾浩一郎 (藤田保健衛生大学医学部歯科・口腔外科学講座)

「口の状態で食事形態をひと工夫～カムカム食から嚥下食まで～」

小川 康一 (株フードケア・開発部)

一般口演発表 10月13日(土) 10:00~12:00、14:00~16:15

一般ポスター発表 10月13日(土) 10:00~18:00、10月14日(日) 10:00~12:30

一般ポスター討論 10月14日(日) 9:15~10:00

懇親会 10月13日(土) 18:00~19:30 ※芸術館レスト井Say



咀嚼学会29



<http://lynx-dent.com/jsmshp29/index.html>